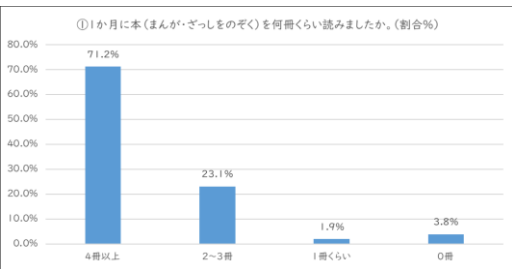
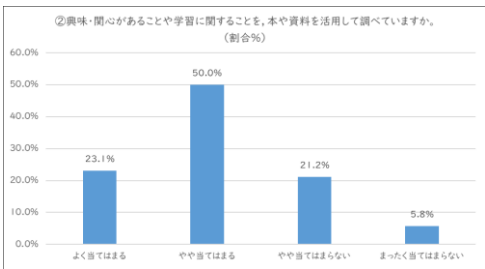
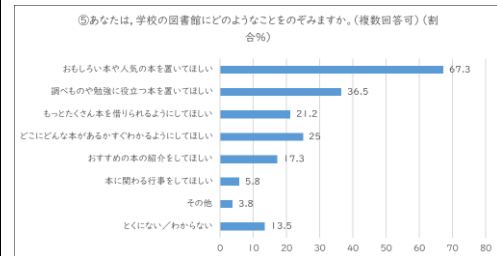
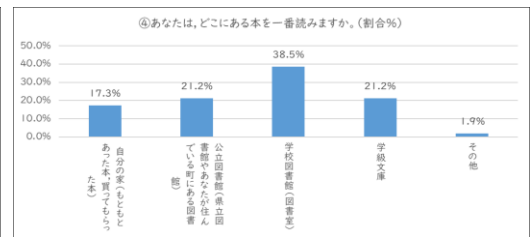
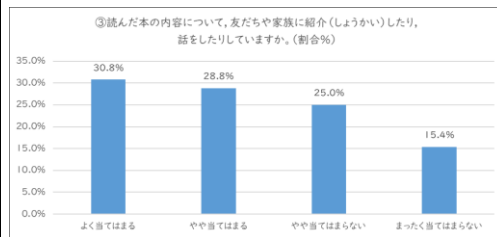


令和8年度教育研究推進計画

三次市立和田小学校

学校教育目標	「つながりを大切にし、自ら考え、行動・挑戦する子供の育成」																																																																				
研究主題	探究的な学びを支える学校図書館の活用の在り方 —理科・生活科の見方・考え方を働かせる授業づくりを通して—																																																																				
主題設定の理由	<p>本校は、学校教育目標を「つながりを大切にし、自ら考え、行動・挑戦する子供の育成」とし、目指す子供像として「つながる子・考え行動する子・挑戦する子」を掲げ、地域と協働しながら信頼に応える学校づくりを進めている。また、塩町中学校区小中一貫教育の視点から、9年間を貫き中学校へとつながる力を「身に付けさせたい6つの資質・能力」とし、その力を各教科、特別の教科道徳、総合的な学習の時間、学校行事等の中で培っていくよう取り組んでいる。</p> <p>本校の令和7年度の理科・学校図書に関わる、各種調査等の結果は以下のとおりである。</p> <p>○理科 単元末テストの結果（表1） (%)</p> <table border="1" data-bbox="427 826 1444 974"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年生</th> <th>4年生</th> <th>5年生</th> <th>6年生</th> <th>全校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>知識・技能</td> <td>85.4</td> <td>82.0</td> <td>90.0</td> <td>89.9</td> <td>86.8</td> </tr> <tr> <td>思考・判断・表現</td> <td>78.4</td> <td>74.0</td> <td>81.5</td> <td>83.5</td> <td>79.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>○理科・生活科児童アンケート（令和7年度1月実施）（表2） (%)</p> <table border="1" data-bbox="427 1120 1455 1615"> <thead> <tr> <th></th> <th>質問内容</th> <th>肯定的回答率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>理科・生活科の勉強が好きである。</td> <td>95</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>学習や生活の中で、不思議に思うことがある。</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>不思議に思った時、そのままにせず何らかの方法で解決する。</td> <td>83</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>〇〇したら△△になるだろう等考えながら学習を進めている。</td> <td>84</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>2つ以上のものがある時、同じところや違うところがあるか考えている。</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>予想する時、既習事項や生活経験と結び付けている。</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>予想や仮説をもって、観察や実験を行っていますか。</td> <td>94</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>友達の意見を聞いて、分からないことが分かったり、考えが深まったりする。</td> <td>88</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>学んだことを生活や他の学習に生かしている。</td> <td>86</td> </tr> </tbody> </table> <p>○「令和7年度三次市読書活動推進事業に関わる重点プロジェクト校」における読書活動アンケート（令和7年12月実施）（表3）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="427 1809 940 2076"> <p>①1か月に本（まんが・ざしをのぞく）を何冊くらい読みましたか。（割合%）</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>冊数</th> <th>割合%</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4冊以上</td> <td>71.2%</td> </tr> <tr> <td>2～3冊</td> <td>23.1%</td> </tr> <tr> <td>1冊くらい</td> <td>1.9%</td> </tr> <tr> <td>0冊</td> <td>3.8%</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div data-bbox="957 1809 1444 2076"> <p>②興味・関心があることや学習に関すること、本や資料を活用して調べていますか。（割合%）</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>頻度</th> <th>割合%</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>よく当てはまる</td> <td>23.1%</td> </tr> <tr> <td>やや当てはまる</td> <td>50.0%</td> </tr> <tr> <td>やや当てはまらない</td> <td>21.2%</td> </tr> <tr> <td>まったく当てはまらない</td> <td>5.8%</td> </tr> </tbody> </table> </div> </div>		3年生	4年生	5年生	6年生	全校	知識・技能	85.4	82.0	90.0	89.9	86.8	思考・判断・表現	78.4	74.0	81.5	83.5	79.5		質問内容	肯定的回答率	1	理科・生活科の勉強が好きである。	95	2	学習や生活の中で、不思議に思うことがある。	68	3	不思議に思った時、そのままにせず何らかの方法で解決する。	83	4	〇〇したら△△になるだろう等考えながら学習を進めている。	84	5	2つ以上のものがある時、同じところや違うところがあるか考えている。	80	6	予想する時、既習事項や生活経験と結び付けている。	85	7	予想や仮説をもって、観察や実験を行っていますか。	94	8	友達の意見を聞いて、分からないことが分かったり、考えが深まったりする。	88	9	学んだことを生活や他の学習に生かしている。	86	冊数	割合%	4冊以上	71.2%	2～3冊	23.1%	1冊くらい	1.9%	0冊	3.8%	頻度	割合%	よく当てはまる	23.1%	やや当てはまる	50.0%	やや当てはまらない	21.2%	まったく当てはまらない	5.8%
	3年生	4年生	5年生	6年生	全校																																																																
知識・技能	85.4	82.0	90.0	89.9	86.8																																																																
思考・判断・表現	78.4	74.0	81.5	83.5	79.5																																																																
	質問内容	肯定的回答率																																																																			
1	理科・生活科の勉強が好きである。	95																																																																			
2	学習や生活の中で、不思議に思うことがある。	68																																																																			
3	不思議に思った時、そのままにせず何らかの方法で解決する。	83																																																																			
4	〇〇したら△△になるだろう等考えながら学習を進めている。	84																																																																			
5	2つ以上のものがある時、同じところや違うところがあるか考えている。	80																																																																			
6	予想する時、既習事項や生活経験と結び付けている。	85																																																																			
7	予想や仮説をもって、観察や実験を行っていますか。	94																																																																			
8	友達の意見を聞いて、分からないことが分かったり、考えが深まったりする。	88																																																																			
9	学んだことを生活や他の学習に生かしている。	86																																																																			
冊数	割合%																																																																				
4冊以上	71.2%																																																																				
2～3冊	23.1%																																																																				
1冊くらい	1.9%																																																																				
0冊	3.8%																																																																				
頻度	割合%																																																																				
よく当てはまる	23.1%																																																																				
やや当てはまる	50.0%																																																																				
やや当てはまらない	21.2%																																																																				
まったく当てはまらない	5.8%																																																																				



令和7年度の理科の単元末テスト(観点別到達率)の結果において、「知識・技能」では、全学年80%以上に到達しており、全校平均は86.8%である。しかし、「思考・判断・表現」では、到達率80%以下の学年があり、全校平均は79.5%と目標値を達成することができなかった。

児童アンケートを分析すると、「理科・生活科の勉強が好きである」の肯定的評価が高いことから、理科・生活科の学習に意欲的に取り組む児童が多いことが分かった。しかし、「学習や生活の中で疑問を抱くことがある」と肯定的に回答した児童の割合が他の項目と比べて低く、否定的な回答をしている児童が固定化している。

「不思議に思った時、そのままにせず何らかの方法で解決する」と回答した児童の割合は高く、その内訳から「インターネットや本を使って調べる」と回答した児童は42%である。しかし、実際の児童の学習の様子から、調べ学習の際は本の資料よりも、インターネット上の情報を使う姿が多く見られる。そこで、児童の探究的な学びを支えるために、学校図書館の充実を図り、ICTの情報と両立して活用できる環境作りを行う。

また読書活動アンケートから、1カ月に4冊以上の本を読んでいる児童は70%いる反面、1冊も読んでいない児童が3.8%いる。さらに、学級文庫の利用率は21.2%という状況から、学校での読書を習慣化し学級・学校図書を充実させることが必要であると考えられる。このことから、「三次市読書活動推進事業に関わる重点プロジェクト校」の予算を活用し、市立図書館と連携を図り、学校全体の蔵書の充実に努める。図書の整理や児童の興味を引く掲示をするなど学校図書館の充実を行うことで、図書資料の活用率の向上、読書率の向上、図書館の学習・情報センターの機能化を図る。そして、理科・生活科を中心に授業での児童の情報活用能力等の育成を図ることから、学力向上へつながると考える。

研究仮説
理科・生活科の見方・考え方を働かせる授業づくりにおいて、探究的な学びを支える学校図書館の活用を行えば、児童の読書率の向上や、探究的な学びに向けて主体的に学習する児童を育成することができるだろう。

研究の視点
及び
検証方法

【検証の視点】

(1) 図書や ICT を活用した授業づくり

- ①学校図書館を「学習・情報センター」として活用する
- ・生物や植物の図鑑だけでなく、理科に関する読み物や偉人の図書などを増やし、授業に活用しやすい環境を整える。
 - ・理科・生活科を中心に、調べ学習のコーナーの充実を図る。
 - ・図書館司書と連携した授業を行う。
- ②ICT の活用
- ・理解や思考を深めるツールとして活用
 - ・表現のツールとして活用

(2) 児童の実態に応じた『授業構築の視点』を生かした授業づくり

- ①児童理解
- ・センター的機能の活用，ケース会議，日々の児童実態の交流など，個の実態を共有する場の設定を行い，様々な角度から児童実態を把握する。
 - ・授業研究における個の見取り，効果的な手立ての協議や共有を通して，個への支援や授業づくりに生かす。
- ②個への支援（自己選択・自己決定できる学びの場）
- ・一人一人が自分の課題を決めたり，主体的に活動し理解を深めたりできるような個別最適な学びを構築する。
 - ・物理的な構造化や時間・活動の構造化を行い学習に集中できる環境を整える。
 - ・単元内自由進度学習を取り入れたり，学校図書館を生かした授業をしたりするなど，授業展開の工夫を行う。

【検証方法】

(1) 読書率・学校図書館利用率の向上につなげることができたか。

方法	目標
読書活動アンケート	肯定的評価 80%以上
児童アンケート	肯定的評価 80%以上
教職員アンケート	肯定的評価 80%以上

(2) 見方・考え方を働かせた授業を展開したか。

方法	目標
理科単元末テスト「思考・判断・表現」の到達率	80%以上
児童アンケート	肯定的評価 80%以上
教職員アンケート	肯定的評価 85%以上

<p>研究推進の方向 具体的な方策</p>	<p>(1)理論研修と授業研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理論研修や教材分析 4月～2月 ・講師を招聘し，授業研究と理論研修 6月～2月 <p>(2)児童の実態把握と分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童の実態把握と意識調査を行う。 4月・12月・2月 <p>(3)研究授業の実施と分析・考察 5月～2月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修内容の視点に沿った研究授業を実施し，研修を深め，研究の有効性を検証していく。 <p>(4)今年度の研究のまとめと次年度の研究推進の計画立案 11月～2月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童のノートや発言，単元末テスト，意識調査，学校図書館利用実態調査によって児童の実態を調査し，授業観察による評価，保護者評価とともに，研究の成果と課題をまとめる。
---------------------------	---

時期	研修内容
4 月	<ul style="list-style-type: none"> ・研究主題の設定 ・教育推進計画の作成 ・年間研修計画の作成 ・教科等年間指導計画の作成 ・年間授業計画(シラバス)の作成 ・全国学力・学習状況調査実施 ・理論研修 ・個別の支援計画, 個別の指導計画作成 ・巡回相談
5 月	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の実態把握と分析, 意識調査 ・校内授業研究 ・理論研修
6 月	<ul style="list-style-type: none"> ・校内授業研究 ・理論研修 ・学校評価
7 月	<ul style="list-style-type: none"> ・校内授業研究 ・1学期の取組の振り返り ・個別の指導計画交流
8 月	<ul style="list-style-type: none"> ・理論研修 ・教材研究 ・全国学力・学習状況調査分析
9 月	<ul style="list-style-type: none"> ・校内授業研究 ・巡回相談
10 月	<ul style="list-style-type: none"> ・学区小中合同公開研究会(塩町中) ・学校評価
11 月	<ul style="list-style-type: none"> ・校内授業研究 ・巡回相談
12 月	<ul style="list-style-type: none"> ・2学期の取組の振り返り ・個別の指導計画交流 ・理論研修
1 月	<ul style="list-style-type: none"> ・広島県学びの基盤に関する調査実施 ・校内授業研究
2 月	<ul style="list-style-type: none"> ・理論研修 ・学校評価 ・次年度の方向性の検討
3 月	<ul style="list-style-type: none"> ・1年間の取組の振り返り ・個別の指導計画交流 ・広島県学びの基盤に関する調査分析